

# 談懇と官次務総

## 協便書信

### 期待に活性化市場

信書便事業者協会（伊東博会長）は7日、伊東会長、高橋泉副会長らが3月22日に総務省を訪問し、桜井俊事務次官と懇談した、と発表した。

総務省の武田博之郵政行政部長、後藤慎一信書便事業課長、信書便協の岩之上利弘事務局長も同席。

桜井氏が協会活動に対する謝意を表明したのに対し、伊東氏は「法令順守と

利用者利便の向上を図りながら、今後も全国の会員と共に事業拡大に取り組んでいく」と述べた。

高橋氏も「更に創意と工

夫を凝らして、信書便ならではの事業の発展に貢献したい」と話した。

また、信書便管理者実務講習、各地の事業者の具体的取り組みなどに触れながら、幅広く情報交換。桜井氏からは、協会が今後も総務省と連携を図り、市場活性化に貢献することへの期待が寄せられた。

（吉田英行）

